

## VIDEO VBOX ファームウェアのアップグレード

レースロジックでは、VIDEO VBOX 用に新しいバージョンのファームウェア(内部コード)をリリースします。多くの場合、新しい機能の導入が目的です。新しいファームウェアは、SD カードを使用して VIDEO VBOX に更新されます。

VIDEO VBOX 用の最新のファームウェア・アップグレード(.vidup)ファイルは、アネブル APG のウェブサイトもしくはレースロジックのウェブサイトから入手できます。

最新のアップデート・ファイルが必要な場合は、ウェブサイトからダウンロードし、ご自分のコンピュータに一旦コピーしてください。その後、ダウンロードした(.vidup) ファイルを SD カードのルートディレクトリにコピーしておいてください。

**注：ファームウェアのアップグレードを行う前に、現在 VIDEO VBOX に保存されているシーンを再度使用する必要がある場合は必ず保存するか、エクスポートをしておいて下さい。**

**ファームウェアのアップグレードが成功した場合、VIDEO VBOX は初期設定のシーンに戻ります。**

最初にファームウェアをアップグレードするために、VIDEO VBOX の電源を入れ、VIDEO VBOX が初期化を完了するまで待ちます。(赤いメモリ LED は 2 個一組で点滅します)

‘.vidup’ アップグレード・ファイルを SD カードのルートディレクトリに保存し、VIDEO VBOX に挿入します。アップグレードが実行されるにつれて、録音ボタンの周りの青の LED がゆっくり点滅し、4 個の赤いメモリ LED が左から右へとゆっくり点滅してファームウェアのアップグレードの進捗状況を示します。アップグレードが完了すると、VIDEO VBOX は 2 度ビープ音を鳴らし、通常の動作を再開します

アップグレードが成功すると、SD カードからアップグレード・ファイルは消去され、レポート・ファイルが SD カードに生成されます。

アップグレードが何らかの理由で成功しない場合、アップグレード・ファイルは SD カードに残り、VIDEO VBOX には以前のファームウェアのバージョンのままとなります。もう一度電源を入れなおしてトライしてください。ファームウェアのアップグレード行くと、VIDEO VBOX のシーンは初期設定のシーンに戻ります、今まで使用していたシーンを再使用する場合、VIDEO VBOX に再度アップロードする必要があります。

ファームウェアのアップグレード中に VIDEO VBOX はカメラ設定が PAL の初期状態に戻るため、VIDEO VBOX を NTSC カメラにて使用していた場合には、セットアップ・ソフトウェアを使って再設定する必要があります。

**ファームウェアのアップグレードが問題なく完了した場合、VIDEO VBOX を使用する前に電源を入れ直してください。**